

換算表（1日量）

レボカルニチン塩化物錠100mg「日医工」

レボカルニチン塩化物錠300mg「日医工」

注意：本剤はレボカルニチン塩化物製剤であり、フリー体のレボカルニチン製剤とは、用量が異なりますので、ご注意ください。

製品名	エルカルチン®FF錠100mg エルカルチン®FF錠250mg エルカルチン®FF内用液10%	レボカルニチン塩化物錠100mg「日医工」 レボカルニチン塩化物錠300mg「日医工」
有効成分	レボカルニチンとして	レボカルニチン塩化物として
用量	0.25g	0.3g
	0.5 g	0.6g
	0.75g	0.9g
	1.0 g	1.2g
	1.25g	1.5g
	1.5 g	1.8g
	1.75g	2.1g
	2.0 g	2.4g
	2.25g	2.7g
	2.5 g	3.0g
	2.75g	3.3g
	3.0 g	3.6g

レボカルニチン塩化物・レボカルニチン情報

レボカルニチン塩化物錠100mg「日医工」

レボカルニチン塩化物錠300mg「日医工」

注意：本剤はレボカルニチン塩化物製剤であり、フリー体のレボカルニチン製剤とは、用法・用量が異なります。

製品名		エルカルチン®FF錠 100mg	エルカルチン®FF錠 250mg	エルカルチン®FF 内用液10%	レボカルニチン塩化物錠 100mg「日医工」	レボカルニチン塩化物錠 300mg「日医工」
有効成分	含有量	1錠中 レボカルニチン 100mg	1錠中 レボカルニチン 250mg	1mL中 レボカルニチン 100mg	1錠中 レボカルニチン塩化物 100mg	1錠中 レボカルニチン塩化物 300mg
	一般名	レボカルニチン			レボカルニチン塩化物	
	分子量	161.20			197.66	
効能・効果		カルニチン欠乏症				
用法・用量		<p>通常、成人には、レボカルニチンとして、1日1.5g～3gを3回に分割経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。</p> <p>通常、小児には、レボカルニチンとして、1日体重1kgあたり25～100mgを3回に分割経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。</p>			<p>通常、成人には、レボカルニチン塩化物として、1日1.8g～3.6gを3回に分割経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。</p> <p>通常、小児には、レボカルニチン塩化物として、1日体重1kgあたり30～120mgを3回に分割経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。</p>	

【禁忌、使用上の注意、効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量に関連する使用上の注意は各製品の添付文書をご覧ください。】